



佐藤 幸一 議員 9ページ

- 1 JRの施設整備について
- 2 高齢者の入浴料の減免について
- 3 新型コロナウイルスワクチン任意接種への助成措置について



山本 奈央 議員 10ページ

- 1 アイスホッケーの振興について
- 2 令和6年度の除雪について



中河 つる子 議員 11ページ

- 1 清水町もパートナーシップ制度の導入を



西山 輝和 議員 12ページ

- 1 事務事業の見直しについて
- 2 特別職の報酬改定について



川上 均 議員 13ページ

- 1 タクシー券の利用事業者拡大の考えについて問う
- 2 投票所の再編及び投票困難者への投票車導入について問う
- 3 新体育館建設に向けた検討状況と財源内訳について考えを問う



鈴木 孝寿 議員 14ページ

- 1 これまでの議会における提案の状況について
- 2 渋沢栄一翁の事業に関する考え方について
- 3 各事業者撤退による今後のまちづくりの考え方について

一般質問

町政を問う！

12月定例会では、6人の議員が15項目にわたり一般質問を行いました。

※1議員最大3項目まで掲載、質問と答弁は要約し掲載しています。なお、一般質問の全文はホームページでご覧になれます。(12月定例会の内容は、3月末に掲載予定です)

一般質問とは

議員が町政全般に関して、執行機関(町長や行政委員会)にその執行の状況や将来の方針、住民生活に密接に係わる事項等について質問をすることをいいます。

清水町議会では1人の質問時間を答弁も含めて90分以内としています。



佐藤 幸一 議員

跨線橋をハーモニープラザと繋ぎ、ハーモニープラザのエレベーターを利用すると駅のホームにエレベーター1基を設置することで対策ができる

問 JRの施設整備について

町長 町の財政状況を鑑みてJRの施設整備は難しいと判断している

(1) 清水駅の跨線橋対策について

JR北海道が御影駅舎トイレを廃止してから数年経過したが、やはり不便との話を聞く。この際、町がトイレを整備し管理はJR北海道がする公設

(2) 清水10号道路踏切の拡幅について

通勤や通学ラッシュ時は車と人が狭い踏切を横断し、非常に危険である。と以前より一般質問等で伝えていくが、その後の対応について伺う。

(3) 御影駅舎トイレの整備について

清水・帯広線バスの利用は、コロナ禍より回復している状況である。

(2) 町道10号道路の拡幅工事については、町負担で施工することになるため費用も高額となることから難しい状況である。またJR北海道は踏切内における歩道拡幅設置は原則立体交差を前提とし、施工する場合は1年から2年の通行止めが必要となることであるため、この点からも拡幅工事は難しい状況である。

(3) 御影駅のトイレは汲み取り式であり、トイレに生活ごみが投棄され処理費用が高んでいたことや、現在の列車にはトイレが完備されているため、公設民営方式による御影駅舎トイレの整備は難しいと判断している。

引き続き公共施設や御影本通トイレを利用していただくよう周知する。

と考えるが、JR北海道と協議する考えはないか。また、清水帯広線バスの開始以来の利用状況を併せて伺う。

民営方式を取り入れることは可能か伺う。

町長

(1) JR北海道との

協議結果や、町の財政状況を鑑みてエレベーター設置は難しいと答弁しており、現状には変わりはない状況である。ご提案いただいたハーモニープラザと跨線橋を繋ぐことについては1基としても難しいと考える。十勝町村会、十勝圏活性化期成会を通じた要望は継続している。

清水・帯広線バスの利用は、コロナ禍より回復している状況である。

町道10号道路の拡幅工事については、町負担で施工することになるため費用も高額となることから難しい状況である。またJR北海道は踏切内における歩道拡幅設置は原則立体交差を前提とし、施工する場合は1年から2年の通行止めが必要となることであるため、この点からも拡幅工事は難しい状況である。

問 高齢者の入浴料の減免について

公衆浴場は、生活環境の確保を図

町長 経済的支援を目的に入浴料に応分する助成を検討していく

新型コロナウイルスワクチン任意接種への助成措置について

町長 現在、任意接種への助成は考えていない

町長

議員指摘の件は十分認識しているが、財政の健全化や他の公共サービス提供確保の観点からも高齢者の入浴料の減免を行う予定はない。しかし生活困窮世帯等への経済的支援としての助成は検討していく。

町長

基本的に公費負担は予防接種法に定める定期接種とされており、本年度から65歳以上の高齢者と一定の基礎疾患のある60歳〜64歳までの方を定期接種対象者として、10月から公費負担のある定期接種を開始している。任意接種に対する助成について、十勝管内6町村で助成措置を実施していることは承知しているが、現状の感染状況等を考慮し、現時点で任意接種への助成は考えていない。

問

新型コロナウイルスの新